

News Release

報道関係者各位
2022年10月17日

マニユライフ生命、高校生対象の金融経済クイズ大会「エコノミクス甲子園」 全国大会に9年連続で協賛

- 次世代を担う高校生の金融リテラシー教育の推進を目的にメインスポンサーとしてイベントを支援
- 来年2月26日、国立オリンピック記念青少年総合センターにて3年ぶりに対面形式で開催予定

マニユライフ生命保険株式会社(取締役代表執行役社長兼 CEO: ブノワ・メスレ、本社: 東京都新宿区、以下「マニユライフ生命」)は、高校生対象の金融経済クイズ大会「マニユライフ生命カップ 第17回全国高校生金融経済クイズ選手権 エコノミクス甲子園 全国大会」(主催: 認定NPO法人 金融知力普及協会)に9年連続でメインスポンサーとして協賛します。



エコノミクス甲子園 全国大会は、新型コロナウイルス感染症の影響により、過去2年間オンラインで開催されました。第17回目となる今大会は来年2月26日に、3年ぶりに東京都渋谷区の国立オリンピック記念青少年総合センターにて開催予定です。全国各地から地方大会を勝ち抜いた計45チームの高校生が一堂に会し、金融知力日本一を目指して戦います。

マニユライフ生命では、持続可能な開発目標(SDGs: Sustainable Development Goals)の達成に向け、生命保険業界として重点的に取り組む「金融リテラシー教育の推進」に注力しています。当社は、本イベントの「これから社会に羽ばたく高校生に、世の中の金融経済の仕組みを読み解き、『自分のライフデザイン』や『自分とお金の関わり方』を、クイズを通じて楽しみながら学んでもらうこと」という趣旨に賛同し、当社の果たすミッションである次世代の金融知力の向上に貢献したいと考えています。

大会についての詳細は公式ウェブサイト(<https://econ-koshien.com/>)をご参照ください。



【2020年2月に開催された第14回大会の様子】

全国高校生金融経済クイズ選手権『エコノミクス甲子園』について

エコノミクス甲子園は、第1回大会(2006年に地方大会、2007年に全国大会を開催)以来、第16回大会までで全国延べ5,094校から26,241名の高校生がチャレンジしてきました。参加者は同じ学校に通う生徒二人一組でエントリーし、エコノミクス甲子園を企画・主催する認定NPO法人金融知力普及協会から提供される事前学習教材で金融知力を身につけ、地方大会(インターネット大会含む)に臨みます。地方大会(インターネット大会含む)の勝者は毎年2月に開催される全国大会に進み、全国大会で優勝を果たしたペアには、優勝トロフィーおよび、副賞としてニューヨーク・ボストン研修旅行が贈られます。第15回、第16回のエコノミクス甲子園全国大会は、新型コロナウイルス感染拡大の影響により、オンラインで開催しました。

また、認定NPO法人金融知力普及協会は返済不要の「金子・森育英奨学金」を給付しており、全国大会参加者のうち、所定の条件を満たす希望者の中から1~3名を選考し、全国大会で発表します。全国大会および奨学金についての詳細は公式ウェブサイト(<https://econ-koshien.com/>)をご参照ください。

認定NPO法人金融知力普及協会について

金融知力普及協会とは、全ての人々に金融知力の重要性ならびにその必要性を知っていただき、その金融知力を身につけていただくためのお手伝いをする特定非営利団体です。消費者、財界、教育界、金融界などから広く知恵を集め、会の趣旨に賛同する会員により支えられ、すべての人に金融知力を養ってもらうために活動します。詳細は公式ウェブサイト(<https://www.apfl.or.jp>)をご参照ください。

マニユライフ生命について

マニユライフ生命は、カナダを本拠とする大手金融サービスグループ、マニユライフ・ファイナンシャル・コーポレーション(マニユライフ)のグループ企業です。法人ならびに個人のお客さまがより簡単に最適な保障を選択し、より良い毎日を送るためのお手伝いをします。公式ウェブサイト(www.manulife.co.jp)をご覧ください。